



富士山の夜明け(本栖湖から) 提供:荻川写真クラブ

明けまして
おめでとう
ございます

ここ数年のコミ協活動には少しずつ新しい分野が加わって来ております。荻川地区では「おぎかわあつたかネット」をはじめ、助け合い、子どもの見守り、防災等も含めた支え合いを重視した活動を続けており、自治会長町内会長と話し合いや意見交換をしながら進めております。

特に2年前に秋葉区全体で計画策定した地域福祉活動計画は、各コミ協と社会福祉

昨年の異常な暑さを何とか乗り切り、今年は本来の季節感に豊かな一年になつて欲しいと期待しております。

私たちの日常生活と活動の場である萩川は從来より「萩川はひとつの大隣組に」、「寝たきりゼロの健康のまちづくり」、「萩川総ボランティア」の三大ストロークを掲げ、これを基軸に発展してまいりました。

ここで暮らす新旧住民の多くの人々が安心して活き活きと過ごすことができ、地域の住民同志の日常の融和を大切にした交友づくりを目指し、肩を張らずに生活できる地域です。気軽にあいさつを交わし合う

新年のご挨拶
荻川ヨミコティ振興協議会
会長 廣田 吉衛

コミ協事業の一つである敬老会は台風とコロナでここ5年間中止し、運動会については4年間中止しており、楽しみにしていた方々には大変迷惑を掛けました。

人気のある荻川の「子ども食堂」は食を通しての児童・生徒を中心とした人ととの触れ合い、融和の場として開催しております。仲間づくりに役買っています。親子の参加でその雰囲気を味わう姿も見られる微笑らしい場所でもあります。

長々と続いている新型コロナ感染の不安はいくらか少なくなつて来たような感じがしますが、その生活に慣れて来たための軽視感も根強いと思います。

祉協議会が連携して地域ごとの課題解消に向けたもので、私たちにとつて身近なもの

わが国では年号を「令和」とされるなか、ロシアのウクライナの侵攻をはじめ、武力係争し世界中が震撼する不安定な時代が始まってしまいました。

「令和」との出典の元は「万葉集」巻五で、梅の花を愛でる歌集の序文に「時に初春（しょしゅん）の令月にして、氣淑（きよ）く風和（やわらぐ）べ」とあり、人々の平和と安寧を願う言葉なのです。

幸い昨年において萩川地域におきましては、敬老会運動会は中止となりましたが、芸能祭萩川まつり・文化祭等が復活開催され日常が戻ってきました。また将来を見

新年のご挨拶

茨城地区協議会
会長 田中 雄二

明けましておめでとうございます。

昨年はコロナ・インフルエンザ感染も多少
納まりましたが天候不順により異常な暑
さに日常生活を脅かせましたが、皆様方に
つて新たな年をお迎え心機一転のことと

「つめた」未来ビジョン」として、中学生・高校生・大学生を迎えて地域の責任者との座談会が開かれたことは大変有意義であり、荻川地域の将来、豊かで実りある姿が想像できることは、頗もしくもあり年配の私達に安心と安全が約束されたと受けとめ勇気づけられました。

若者達の純真な意欲に期待をこめて、新年の挨拶といたします。



「チャンスだ笠原！」
「踏ん張れ笠原！」「原！」「笠原がんばれ！」



(文化教養部)

11月4日(土)・5日(日)の二日間「荻川地区文化祭」が開催されました。展示会場である体育館には、コミセンを中心に制作活動されている団体の作品をはじめ、第二中学校、介護施設、こども園からの出展作品や贊助作品・般応募作品など多くの力作が展示されました。

また、本館では、第一中学校茶道部のお茶席、鉄道模型走行会分館ではアロマテラピー体験会、音楽ライブなど恒例のイベントが開催され、多くの皆様に楽しんでいただきました。

来場者の反応は概ね良好で、二日間で昨年の三日間と同程度の来場者がありましたが、準備面などで反省点も多々あり、今後やり方を工夫しながら地域の皆様に一層喜んでいただける文化祭を作り上げていければと思います。



新津オカリナクラブ



アロマテラピー体験



鉄道模型



YOU(ゆう)



いわかの丘バンド

正月飾りに初挑戦

11月12日(日)に環境整備部16名による、
コミセン正面玄関入口・調理室前体育館
脇・本館裏側等の冬廻いが行われました。
当日は分担して短時間で作業を終える
ことが出来ました。
これで予定していた年内の作業は終了です。
参加された皆さん大変お疲れ様でした。

参加された皆さん大変お疲れ様でした。
これで予定していた年内の作業は終了です。
参加された皆さん大変お疲れ様でした。

昨年の11月22日に「荻川切り絵の会」主催で、お正月に神棚や玄関に飾る干支などの縁起物の切り絵体験教室が開催されました。

カツターや八丁紙などの用具や型紙などは会で用意し、材料費二百円の負担のみで手ぶらで参加出来ました。

初心者の方々は、最初会員の方から手解きを受けた後、真剣にカツターで型紙に沿って切り込んでいました。

絵柄は、干支の「龍」や「宝船」など数種類から好きなものを選びます。

一時間半ほどで、切り込みが終ると赤い紙に貼り付けて完成となり、初めての出来栄えに感動していました。



(参加者K)

コミセン構内冬廻い作業実施

11月12日(日)に環境整備部16名による、
コミセン正面玄関入口・調理室前体育館
脇・本館裏側等の冬廻いが行われました。



(環境整備部)

新津第3・4分団秋季消防演習

11月5日(日)第二中学校の体育館において、新潟市消防団秋葉方面隊



新津第3分団・第4分団秋季消防演習が、地元の県議、市議、荻川コミ協会長、秋葉消防署長、荻川駅前交番所長、各自治会町内会長及び消防OBを来賓に迎え実施されました。

始めて秋葉方面隊長の訓示、その後に長年消防団員として活躍された方々に表彰状が授与されました。授与された消防団員の皆様おめでとうございました。

今回の演習には、46名の消防団員が集合し、第3分団高橋分団長の指揮のもと通常点検・分列行進及び一斉放水が実施されました。日頃の訓練成果が遺憾なく発揮され、秋葉消防署長より褒めの講評を頂きました。

秋葉区には、新津第3・4分団の他に新津1・新津2分団、新津5・新津10分団、小須戸第1・小須戸第3分団の計13分団があり、486名の団員が活動しています。

新津第3・4分団の団員の方々には、防災のリーダーとして荻川地域の安全と安心のために、これからも活躍して頂きたいと思います。これから火災の発生しやすいシーズンとなりますので、火の元、火の取扱いには十分注意してもらいたいと思います。

防火訓練



新津第3分団・第4分団秋季消防演習が、地元の県議、市議、荻川コミ協会長、秋葉消防署長、荻川駅前交番所長、各自治会町内会長及び消防OBを来賓に迎え実施されました。

始めて秋葉方面隊長の訓示、その後に長年消防団員として活躍された方々に表彰状が授与されました。授与された消防団員の皆様おめでとうございました。

今回の演習には、46名の消防団員が集合し、第3分団高橋分団長の指揮のもと通常点検・分列行進及び一斉放水が実施されました。日頃の訓練成果が遺憾なく発揮され、秋葉消防署長より褒めの講評を頂きました。

新津第三分団四班の消防団員の皆様ご指導ありがとうございました。

反省材料として町内役員は、どの様にしたら多くの町民の皆様に参加して頂けるか検討してまいります。

新津第三分団四班の消防団員の皆様ご指導ありがとうございました。

中野連合防災会の防火訓練

平成31年4月に新たに中野連合防災会を立ち上げましたが、コロナ禍の影響で防災訓練が実施できませんでした。

令和5年6月にAEDを設置したことを機会に町民参加による第一回防災訓練を行いました。

令和5年11月23日の祭日に実施しました。

当団は新津第三分団・四班の高橋様はじめ六名の消防団員様の指導により

○AEDの使い方の講習

○火災通報訓練

○骨折・捻挫時の応急処置等

を行いました。

当日の参加者は「回覧」でしか行なわなかつせいか町内の皆様に周知出来なかつた事と祭日の為少人数でした。逆に少數精鋭でマンツーマンで指導していただけたのではないか?

反省材料として町内役員は、どの様にしたら多くの町民の皆様に参加して頂けるか検討してまいります。

新津第三分団四班の消防団員の皆様ご指導ありがとうございました。

男の料理教室を開催しました!

11月12日(日)に男の料理教室を開催しました。

このところ、ずっと100食を超えていました。男性7名スタッフ4名の参加者で少

数精錬の開催となりました。ほうれん草とベーコンのサラダ、鶏肉のソテー、おいなり(洋風・和風)の酢飯の三品を調理しました。

出来栄えはもちろんの事「星三つです。」

当初は料理と缶ビールを持ち帰りと考えていましたが、参加者が

「飲むために歩いたので是非ここで！」強い要請があり

いましたが、参加者が

「飲むために歩いたから」「飲むために歩いたから」ようやく

まとして、食事会の場

となりました。コロナ禍で中止が続きましたが以前に参加した方から「ようやく

理教室ができましたね」と懐かしむ声がありました。

女性部として、コロナインフルエンザ対策等の状況を見据えながら、イベントの開催を進めています。参加して頂いた皆さまご苦労さまでした。協力を頂いた先生及び女性部スタッフの皆さんありがとうございました。

（女性部S.T）

荻川子ども食堂 開催

11月11日(土)子ども食堂を開催しました。

こここのところ、ずっと100食を超えていました。子どもだけではなく、若い家族世帯の来場者も多く、食事の前には子どもに大人のバーンや折り紙で遊んでもらっています。

一人暮らしの年配の方や、連れ立っての参加も大歓迎です。お越し下さい。

また、食事だけではなく「昔あそび」等もお付き合いください

が幸いです。

今年度もたくさんのご寄付をいただきました。

また、食事だけではなく「昔あそび」等もお付き合いください

が幸いです。



生涯学習講座の開催について

11月18日(土)後期生涯学習講座の2回

目が開催され聴講させて頂きました。講師

は、新潟市文書館の入江清次さんで「荻川の先人たちに学ぶ」というタイトルでした。

戊辰戦争で荻川が古戦場になつたことを締め、昨年の野外講

座で行つた河合縫之助の長岡城の戦いについて

も、わかりやすく説明して頂きました。

そして荻川村が明治14年(1901年)まで

昭和14年(1939年)まで

であったこと、その後新津町と合併したこと、

荻川駅が大正15年まで

できたことや、その後

の荻川の発展の歴史と先人たちの苦労がよ

くわかる楽しい講座内容でした。

(参加者K)



こがね公園 チューリップ球根植え 実施

11月4日(土)午前9時から、こがね公園でチューリップの球根植えを行ないました。当日は公園愛護会の方々からもご協力をいただき、薄雲りから太陽の陽射しが差す穏やかな天気の中、気持ちよく植栽作業ができました。来春にはきれいに咲きみだれることを願いながら、作業は1時間ほどで終了しました。(参加者18名)



「荻川支えあいフォーラム」を開催

中学生も活発に発言

12月3日、荻川コミセンで荻川コミ協と秋葉区社会福祉協議会が主催して「荻川支えあいフォーラム」を開催しました。

フォーラムには、新津第二中学校生徒(7名)、荻川コミ協、自治会・町内会、民生委員児童委員、老人クラブ、福祉施設、秋葉区社会福祉協議会、包括支援センター新津から36名が参加しました。

フォーラムでは、ワークショップで荻川地区の支えあいの「今」(現状や課題)と「これから」について話し合いましたが、中学生から「中学生など若い世代も支えあいについて関心を深め、一緒になって取り組むことが必要」など活発な意見が出され、充実したフォーラムとなりました。(荻川地区社協)



あいさつ運動標語募集結果

新津第二中学校、結小学校、荻川小学校の三校で令和5年7月21日~9月4日まで「あいさつ運動」の標語を募集しました。その結果、応募総数650点ありました。たくさんのご応募ありがとうございました。優秀作品の表彰は次のとおりです。

コミ協会長賞 3点

- 荻川に あいさつの花 咲かせよう
- 挨拶は みぢかにできる 贈り物
- ここにちは 住み良い街への 第一步



優秀賞 5点

- あいさつの キャッチボールを つなげよう
- ここにちは その一言が嬉しいな (2人)
- あいさつで みんなの心に 花が咲く
- あいさつは みんなをつなぐ 架け橋だ

入選 12点、佳作 22点

11月4日の文化祭開会式後に表彰式を実施しました。授賞作品は、現在も本館から体育館へ行く通路に展示しております。応募いただいた標語は今後のあいさつ運動に活用させていただきます。

*** あいさつ運動推進協議会・荻川地区社会福祉協議会 ***

う題材で、今年も色々な行事が計画実施されると思います。カメラの笑顔をお願いします。取り組んでいきましょう。

う題材で、今年も色々な行事が計画実施されると思います。カメラの笑顔をお願いします。取り組んでいきましょう。

お知らせ・情報・会員募集コーナー

保健体育部

第77回荻川地区秋季バレーボール大会

11月26日(日)コミセン体育館
成績は

- | |
|----------------|
| Aブロック |
| 優勝:荻島チーム |
| 準優勝:ユージーンズ(車場) |
| Bブロック |
| 優勝:カワシマ☆座談会 |
| 準優勝:サンレディース |



第47回荻川地区親善卓球大会

10月29日(日)コミセン体育館
成績は

- | |
|-------------------|
| 一般A優勝:羽賀、準優勝:本間 |
| 一般B優勝:藤葉、準優勝:小島 |
| 一般女子A優勝:古川、準優勝:角田 |
| 一般女子B優勝:川崎、準優勝:平田 |



第73回荻川地区親善バドミントン大会

11月12日(日)コミセン体育館
成績は

- | |
|-------------------------|
| 男子A優勝:加藤、柳瀬組、準優勝:儀同・岩本組 |
| 男子B優勝:光井・遠藤組、準優勝:江口・鶴川組 |
| 男子C |
| 女子優勝:真木・町屋組、準優勝:若槻・大杉組 |



・・・・・荻川交番だより・・・・・

冬道の安全走行をお願いします。

冬の雪道の運転は、いつも以上に注意が必要です。

○視界を確認しましょう。

運転前に、「車に積もった雪を落とす・窓ガラスの曇りをとる」など、視界を確保してから出発しましょう。

○「急」のつく運転はやめましょう。

路面でスリップしないために、「急発進・急加速・急ブレーキ・急ハンドル」など「急」のつくアクションはやめましょう。

○車間距離は広めにとりましょう。

雪道は路面が滑りやすくなっているため、ブレーキがきき始めてから停止するまでの距離が長くなりますので、車間距離を広めにとりましょう。

○夜間運転の際は、特に注意しましょう。

夜間の運転は、昼間に比べて視界も悪くなり、冷え込みによって路面もアイスバーン状態になりやすく、一見すると路面が濡れているように見えますが、薄い氷の膜ができるている状態で、路面が滑りやすくなります。

秋葉警察署 0250-23-0110

編集後記

「広報 おぎかわ」 話題・情報提供のお願い

総務部では読みやすく、より皆様に親しまれる広報作りを心掛けています。

町内会行事など身近な話題、耳寄りな情報やイラスト、写真など気軽に下記へお寄せください。

◆提供先 コミ協事務局(総務・広報部)
TEL 24-5776